

応募先着順

2020年度春期 国際教育センター

立命館 × UC Davis “Global Online Study”

～アメリカで学ぶSDGsとAcademic English～

募集要項

立命館大学国際教育センターでは、2021年2月～3月の(海外渡航を伴う)海外留学プログラムの派遣中止を踏まえ、その代替プログラムとしてカリフォルニア大学デービス校(以下、「UCデービス」という。)と共同でオンラインでの留学プログラムの開発に取り組んできました。今次、UCデービスとの共同開発オンライン・プログラムを2020年度の秋学期開講科目として開講することとなりました。

以下のとおりオンライン・プログラムの参加者を募集します。奮ってご応募ください。

春期 オンライン留学プログラム

プログラム名	研修言語	募集人数	実施期間
立命館 × UC Davis “Global Online Study” ～アメリカで学ぶSDGsとAcademic English～	英語	40名	2021年2月5日 ～ 2021年3月5日

* 参加者が20名に満たない場合は、実施されないことがあります。

* 応募者が定員を超える場合は、定員枠を増やして実施する場合があります。

* 本要項に記載されている情報は、2020年12月時点のものであり、今後変更する可能性があります。

応募期間

2020年12月11日(金) 10:00 ～ 12月21日(月) 17:00×

* オンライン出願システム「RyuGO」から出願してください。

- 国際教育センターでは、職員による海外留学に関する相談を受け付けています。海外留学プログラムの情報提供やプログラム内容に関するご質問やご相談に対応しています。
- インターカルチュラルアドバイジングデスクでは、海外留学に関する相談、国際交流や異文化理解などに関する相談を受け付けています。
- 「海外留学プログラムホームページ」→「情報収集」→「海外留学相談ページ」で閲覧できます。右記のQRコードから、各自で確認してください。



応募に関する問い合わせ先

立命館留学サポートデスク	TEL	077-561-4881
	E-mail	ruglobal@st.ritsumei.ac.jp
	受付時間	平日 9:00～17:30

目次

1. 応募に際しての諸注意	2
2. プログラム情報	3
3. スケジュール	6
4. 応募方法	7
5. 応募条件について	7
6. 学籍と履修について	8
7. 費用について	9
8. 海外留学にかかる奨学金制度について	9
9. 「立命館×UC Davis “Global Online Study”」に関する承諾書	9
10. その他	11

1. 応募に際しての諸注意

- (1) 海外留学プログラムへ応募する前には、本募集要項を熟読し、十分に理解した上で応募してください。
- (2) プログラム参加費用の納入後は、プログラム参加の辞退はできないことを十分理解した上で申し込み手続きを行ってください。
- (3) プログラムに合格した場合においても、次のような場合は参加前や参加後であっても、参加の取り消し、または参加の中止を命ずることがあります。
 - プログラムの応募条件が未達であると判明した場合
 - 書類提出の締め切りを守らない、必要な手続きを行わない場合
 - 各種ガイダンスへの出席状況が著しく悪い場合
 - 指定の期日までに各種費用を支払わなかった場合
 - その他、留学をするにふさわしくないと国際教育センターが判断した場合
- (4) 参加取消ならびに参加中止を命じられた場合には、プログラムの実習費およびその他諸経費の一部または全額を負担していただきます。

<Notes for GS major students of the College of International Relations' CRPS students from the College of Policy

Science and ISSE students from the College of Information Science and Engineering and students from the College of Global Liberal Arts>

<国際関係学部GS専攻/政策科学部 CRPS 専攻/情報理工学部 ISEE 専攻/グローバル教養学部所属生のみ対象 : 応募にあたっての注意事項>

GS/CRPS/ISSE major students in the College of International Relations/College of Policy Science/College of Information Science and Engineering and students from the College of Global Liberal Arts should understand and agree to the following, and consult with the International Center before applying.

1. Some programs are partially or completely conducted in Japanese. All participants are required to understand the contents fully, even if no English explanation is provided.
2. In general, documents and guidance sessions related to the program are in Japanese. If you still wish to apply, please contact the Ritsumeikan Study Abroad Support Desk (077-561-4881) in advance.
3. Part or the entire pre-departure sessions and follow-up sessions will be in Japanese. All participants are required to understand the contents fully, even if no English explanation is provided.
4. Students are not eligible to apply for programs conducted in their native language.

2. プログラム情報

実施期間	2021年2月5日(金)~2021年3月5日(金)	
募集人数	40名 ※応募者が定員を超える場合は、定員枠を増やして実施する場合があります。	
協定機関	University of California, Davis	
参加費用	USD1,450(15万円程度、12月時点でのレート換算)	
奨学金	立命館大学海外留学チャレンジ奨学金(支給額:2万円) ※ただし、受給に際してはプログラム期間中の出席率が50%を超えていることが必要です。 なお、修了の有無は問いません。 ※本奨学金の支給対象者は、本プログラムに参加する正規課程の学部学生です。 大学院学生は支給対象とはなりませんので、ご注意ください。	
本学担当教員	豊田 祐輔 准教授(政策科学部、国際部副部長)	
科目・単位	2科目・4単位 ※学部・回生・カリキュラムの条件があります。p.4「正課プログラムの対象学部・回生・入学年度」を参照すること。	
語学条件	応募に際して必要な語学条件はなし (ただし、講義を理解するために、目安として下記スコアを取得していることが望ましい。)	
	TOEFL ITP®テスト(iBT®テスト)	430点(40点)以上
	TOEIC®L&R テスト/IP テスト	450点以上
	IELTS	4.0以上
	VELC or CASEC	450点以上 (TOEIC®L&R テスト予測(目安)スコア)
授業クラスの編成	本学学生のみ ※ただし、一部の授業において、本学附属校および提携校参加者と合同受講の可能性がります。	
実施形態	CANVAS(UC デービスのLMS)およびZoom 授業は、日本時間の午前にLIVE配信(Zoom)で実施されます。 また、授業後にCANVAS上でオンデマンド配信もされる予定です。	
評価方法	5段階(A+, A, B, C, F)評価	
シラバス	オンラインシラバスを確認してください。 http://www.ritsumeai.ac.jp/acd/ac/kyomu/gaku/onlinesyllabus.htm	



■ 応募対象学部・回生・入学年度

応募対象者は、学部生 1～4 回生（薬学部 1～6 回生）、大学院生 M1、M2 です。

※ただし、単位授与の対象者は、下表の学部・回生・入学年度に該当する学部生のみとなります。

下表に該当しない場合は、単位取得ができないことを理解したうえで、プログラムにご参加ください。

■ 正課プログラム(単位授与を伴うプログラム)の対象学部・回生・入学年度

下表にて、対象の回生および入学年度を確認してください。

(入学年度の記載のない場合は、入学年度の制限はありません)

法	産社	国関	政策	文	映像	経済	経営
1～3 回生	1～3 回生 (2012～)	1～3 回生 (2011～)	1～3 回生 (2014～)	1 回生 (2020～)	1～3 回生 (2007～)	1～3 回生	1～3 回生 (2013～)
理工	情理	生命	薬	スポーツ	総合心理	食マネ	GLA
1 回生 (2020～) ※環境都市 工学科を除く	1 回生 (2020～)	1～3 回生	1 回生 (2020～)	1～3 回生	1～3 回生	1 回生 (2020～)	1 回生 (2020～)

※単位授与される科目名・単位数・授与分野については、「6. 学籍と履修について」(p.8)を確認してください。

■ 大学紹介

UC デービスはカリフォルニア大学(州立)の 10 のキャンパスのひとつで、1905 年に設置されました。学生数はおよそ 30,000 名で農学部、理学部など 5 つのカレッジと、ビジネススクール等 5 つの専門職大学院を擁します。キャンパスは非常に広大でゆとりがあります。キャンパスの所在地であるデービス市は州都サクラメント市の約 25 キロ西にあり、バス・電車を使えば 2 時間程度でサンフランシスコへ行くことができます。

■ プログラム概要

本プログラムでは、以下の 2 科目を開講します。授業は、日本時間の午前に Zoom で実施し、UC デービスの教員とリアルタイムに学習を進めます。また、一部の授業に UC デービスの学生スタッフが参加し、本学参加者とのディスカッション・ファシリテートや学習サポートを担当します。また、毎週水曜日の授業後には約 1 時間の“Tutoring Hour”を UC デービス学生スタッフが担当し、本学学生のピア・アカデミック・アドバイジング(学習相談)を行います。

なお、授業については、Zoom で録画したのち、CANVAS 上でオンデマンド配信される予定です。

【科目内容】

- ① 本学科目名 : Language for Academic Communication
UCデータベース・コース名 : Academic Preparatory Course

本コースでは、アカデミックに通用する英語運用能力の向上を目指し、英語4 技能 (Reading, Listening, Writing, Speaking) を統合的に学習するコースである。授業では、学術的なテーマを取り扱い、テーマ学習を通じてアカデミック言語としての“英語“を学ぶ。本コースでの学習を通じて、学習者は、大学での講義や研究において活用できる英語運用能力ならびにアカデミック・スキルの習得を目指す。

なお、別コースとして開講する“Global Awareness Through SDGs Course “の理解促進を想定し、学習テーマを連動させ開講する。

- ② 本学科目名 : Area Study I
UCデータベース・コース名 : Global Awareness Through SDGs Course

本コースでは、SDGs に関する学習を通じて、“Global Awareness”を涵養するコースである。授業では、SDGsに関連する世界中の諸問題に対して学習し、他の学習者との対話や共修を通じて、課題解決の方策について考え、学ぶ。また、週に1 度、有識者や実践者によるゲスト・レクチャーを実施し、具体的な事例等を通じてSDGs への理解を深める。

さらに、ディスカッションの機会を多く提供し、他者との対話や共修を通じて理解の促進を図る。本コースでの学習を通じて、学習者は、「世界市民」の視点から、諸問題に対して深く思考し、批判的に捉える力を涵養する。また、自身の学びを自身の人生や生き方に反映し、活かす力を身に付ける。

<本プログラムで取り扱う SDGsゴール> ※2020年12月現在の予定です。今後、テーマが変更になる場合があります。



(参考:SDGsの概要説明)

※持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標 (MDGs) の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものです。(外務省ホームページより)

【スケジュールの一例】 ※変更になる場合がございます

Japan Time	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8:00~9:30 (am)	Academic Prep	Academic Prep	Academic Prep	Academic Prep	8:30~10:00 Special lecture I
9:40~11:10 (am)	Global Awareness Through SDGs	Global Awareness Through SDGs	Global Awareness Through SDGs Discussion Leaders (10:30~ 11:00)	Global Awareness Through SDGs Discussion Leaders (10:30~ 11:00)	10:30~ 11:20 Discussion Session with Student Assistants
11:20~12:00 (am, pm)			Drop-in Tutoring Hour		

3. スケジュール

(1) 合格者ガイダンスまでのスケジュール

日程	時間	内容	場所
12/11(金)	10:00 ~	応募期間	「RyuGO」から出願
12/21(月)	17:00 ㄨ		
12/23(水)	13:00	選考結果発表	manaba+R:個人通知
12/25(金)	18:00	合格者ガイダンス	Zoom

(2) 合格者ガイダンス~プログラム実施までのスケジュール

日程	時間	内容	場所
2020/1/12(火)	13:00 ㄨ	必要書類提出締切	WEB フォームへ提出
2020/1/中旬	未定	事前研修	Zoom
2020/1/下旬	17:00 ㄨ	参加費用納入締切	
2021/2/5(金)	08:00~12:00 (予定)	オリエンテーション	CANVAS (UC デービスの LMS) および Zoom
2021/2/8(月)~ 2021/3/5(金)		プログラム実施	

※日程や時間が決まっていないガイダンスについては合格者ガイダンス時に連絡します。

4. 応募方法



(1) 応募の流れ

オンライン出願システム「RyuGO」からの応募となります。

応募方法については、別紙「ユーザーマニュアル」を参照してください。ユーザーマニュアルは海外留学プログラムHPから入手できます。スマートフォンやパソコンを使用して、応募してください。

*応募後の取り消し、修正は出来ません。必要事項、提出書類に不備やデータの添付忘れがないか、応募前に必ず確認してください。また、申請中に応募期間を過ぎても、応募扱いにはなりませんので、十分ご注意ください。

*応募先着順での受付となります。応募者数が定員に到達した場合、それ以降の応募は「キャンセル待ち」の扱いになります。

「RyuGO」	「ユーザーマニュアル」
	

(2) 応募書類について

応募に必要な書類は、特にありません。「RyuGO」の応募フォームに沿って申し込みください。

5. 応募条件について

(1) 応募条件について

留学プログラム応募の前提として、以下の応募条件を満たしていることが条件です。必ず確認してください。

- 1) プログラムの趣旨・目的を理解し、現地での学習に意欲を持ち、真摯にプログラムの学習に取り組むこと。
- 2) プログラムの応募条件を満たすこと(プログラム情報で確認のこと)。
- 3) 海外留学プログラムに参加する学期(学籍状態が留学である学期)の前の学期に、休学中、海外留学・APU 留学中でないこと。
- 4) 募集期間に休学中(「海外渡航」を事由とする場合を除く)でないこと。(要事前相談)
- 5) 立命館大学の正規生であること。
- 6) すでに同じ期間に実施される留学プログラムの選考に応募・合格(国際教育センターや学部のプログラム)している方は、応募できません。
- 7) 留学期間中に、本学の学籍が除籍や卒業にならないこと。
- 8) 全てのガイダンスに出席できること。

(2) 応募に関する注意

- 1) 国際教育センターおよび留学サポートデスクに提出した応募書類等については返却しません。
- 2) 提出した応募書類に不備があった場合、選考の対象外となる場合があります。提出にあたっては十分に確認のうえ、提出してください。
- 3) 理由を問わず応募書類受付期間以外の応募は一切認めません。
- 4) 選考結果の内容に関する問い合わせにはお答えしません。
- 5) 国際教育センターでの選考において合格となっても、所属学部または派遣先大学(派遣国)が留学を認めなかった場合は、留学できません。
- 6) 就職・進学や卒業とのかかわりについては、十分留意してください。

6. 学籍と履修について

(1) 留学期間中の履修単位について

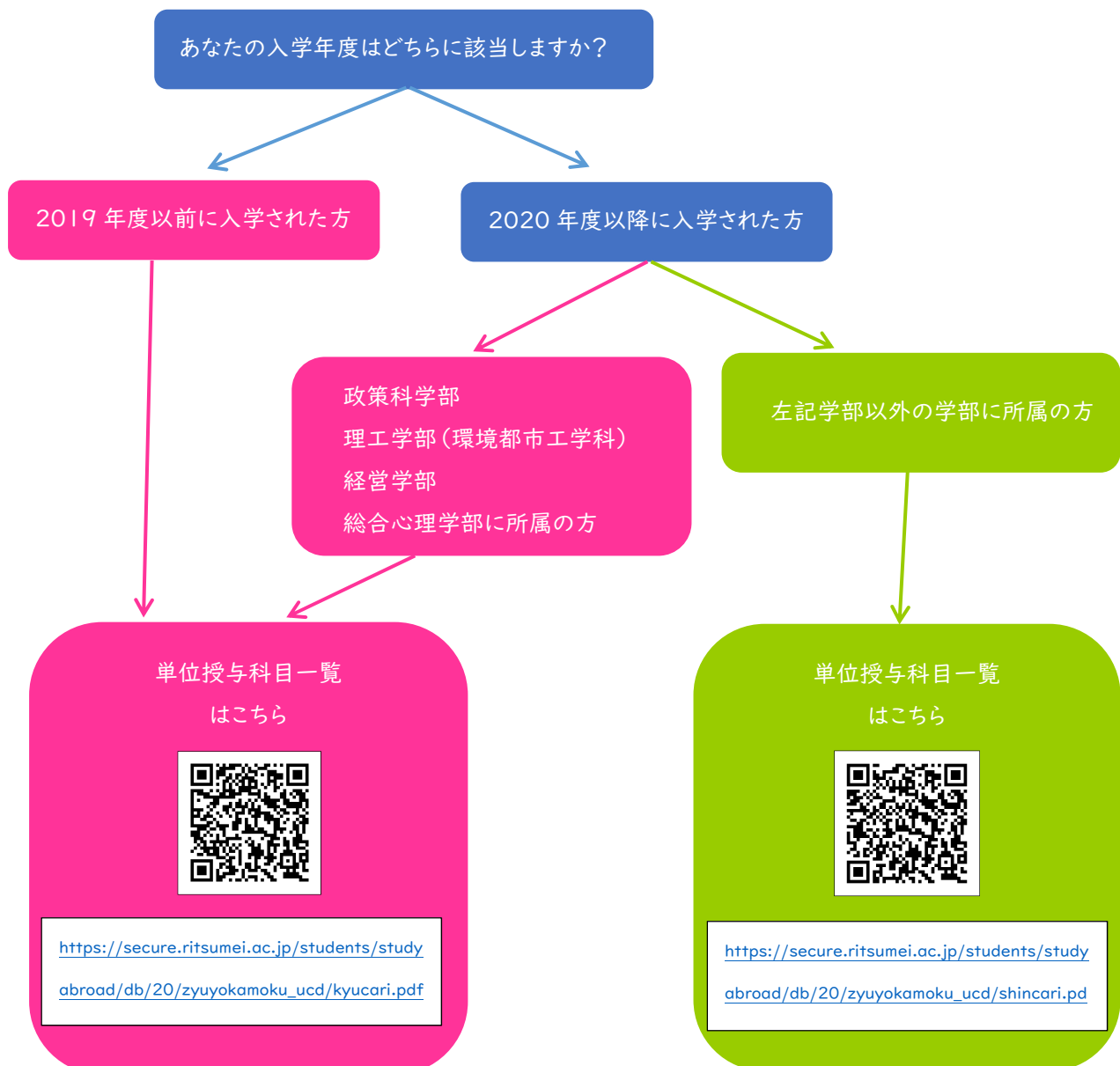
詳細は、各学部学修要覧「本学での履修について(成績および単位授与・認定について)」を確認のこと。
プログラムは、本学開講科目で構成されています。

本学 開講科目	<ul style="list-style-type: none"> ● 現地での評価を参考に、本学の基準に基づき、5段階(A+, A, B, C, F)またはP(合格)・F(不合格)で本学担当教員が評価し、単位を授与します(留学の適用期間、最終学期にて単位授与をおこなう。但し、一部プログラムにおいてはこの限りではないため、詳しくはプログラム情報を確認のこと。) <p>なお、成績評価は、国際教育センターで手続きを行うため、本人による申請は不要です。</p>
------------	---

* 成績として授与または認定されるのは、2020年度秋学期となります。成績を付与するためには当該学期に学籍状態が「在学」もしくは「留学」である必要があります。

* 留学で取得する科目は、年間受講登録上限外です。

* 2020年度「海外留学プログラム単位授与科目一覧」は、下記より該当するQRコードを各自ご確認ください。



7. 費用について

(1) プログラム費用について

- プログラム情報に記載のあるプログラム参加費用は概算費用です。
- プログラム参加費用の支払方法は、クレジットカード決済となります。詳細は、「合格者ガイダンス」にて説明します。
- プログラム参加費用には、受講のための環境（パソコンやタブレット等受信機器や通信環境等）整備や受講に必要な通信費用は含んでいません。
- プログラム参加費用納入後は、プログラム参加の辞退はできないことを十分理解した上で申し込み手続きを進めてください。
- プログラム費用の確定額は、「合格者ガイダンス」で発表予定です。

8. 海外留学にかかる奨学金制度について

(1) 立命館大学海外留学チャレンジ奨学金

原則、プログラム派遣者全員に「立命館大学海外留学チャレンジ奨学金」を支給します。本奨学金は、プログラム参加費用の一部を支援することにより、プログラムへの参加・修了を奨励することを目的としています。支給額は、以下を確認してください。

プログラム名	参加費	支給額
立命館 × UC Davis “Global Online Study”	参加費 10 万円以上	2 万円

* 本留学にかかる学外奨学金（給付型）の支給総額が立命館大学海外留学チャレンジ奨学金の支給総額を上回る場合は、併給できません。

* 受給者が次の項目のいずれかに該当したときは、国際部長は支給決定の全部または一部を取り消すことがあります。この場合において、国際部長は既に支給した奨学金の全部または一部の返還を求めることがあります。

- ① 留学プログラムへの参加を中止、または期間が変更されたとき。
- ② 出願書類等への虚偽の記載等の不正の事実が判明したとき。
- ③ この奨学金の支給の要件を満たさなくなったとき。
(プログラムへの出席率が50%以下となったとき。)

9. 「立命館×UC DAVIS “GLOBAL ONLINE STUDY”」に関する承諾書

2020年度立命館大学国際教育センター主管「立命館×UC Davis “Global Online Study”」（以下「プログラム」という。）に参加するにあたり、プログラムの募集要項に記載の事項および次の各事項を承諾し、誠実に履行いただきます。なお、承諾内容に反した場合、立命館大学の代表学生として相応しくない行動を取った場合は、プログラムへの参加取消または受講中止措置を命じることがあります。

1. プログラム参加手続の履行

- (1) プログラム申込金および実習費ならびにその他諸経費は、指定の期日までに納入すること。指定の期日までにプログラム申込金、実習費等の納入がない場合、プログラム参加を取り消す場合があること。
- (2) プログラムの合格後は、立命館大学が正当と認める理由以外ではプログラム参加の辞退はできないことを十分に理解した上で参加手続を行うこと。
- (3) プログラムの合格後にプログラム参加を辞退する場合または立命館大学によりプログラム参加を取り消された場合には、立命館大学の受講準備費用、派遣先大学が定めるキャンセルポリシーに基づいて費用を支払う

こと。なお、別に定めがある場合はそれに従うこと。

- (4) 立命館大学が指定するガイダンスに出席し、指定の期日までに必要な書類を提出すること。

2. プログラムに関する諸条件

- (1) プログラムが定める教育上の目的が達成できず、プログラム参加の継続が困難であると立命館大学が判断した場合、立命館大学の受講中止措置の指示に速やかに従うこと。
- (2) 受講中止措置を判断されたとき、または自己都合によりプログラムを中止したとき、これに伴って発生するキャンセル費用等は学生本人または保証人が負担すること。
- (3) プログラム参加にあたり立命館大学から奨学金の給付を受けていた場合、当該奨学金の規程にもとづき、プログラム参加を中止する等の理由により、奨学金の全部または一部の返還を求められることがあること。
- (4) プログラム参加に伴う受講期間が、立命館大学における講義・補講、定期試験、追試験等と重なった場合、特別な配慮は行われなないこと。

3. 個人情報取扱いに関する同意

- (1) 立命館大学に届け出た個人情報について、立命館大学が、派遣先大学、事務業務受託会社に提供し、プログラム運営や緊急時の対応のために利用することに同意すること。
- (2) 立命館大学が、プログラム運営のために、派遣先大学等から履修情報および成績情報の提供を受けること、ならびに派遣先大学に対し立命館大学に届け出た個人情報を提供することに同意すること。

4. プログラム参加の責任




- (1) 参加にあたり、受講のための環境（パソコンやタブレット等受信機器や通信環境等）整備や受講に必要な通信費用は、学生本人が負担すること。
- (2) プログラム参加中に発生したトラブルについては、基本的に学生本人の責任において対処すること。
- (3) 学生本人が被った人的・物的損害または自己が派遣先大学もしくは第三者に与えた人的・物的損害が、次の①～⑥のいずれかにあたる場合、学生本人または保証人の責任において対処し、立命館大学に損害賠償その他のいかなる責任も追及しないこと。
- ① 立命館大学が管理しえない状況で起こった事件または事故により生じた損害
 - ② 法令または公序良俗に反する学生本人の行為により生じた損害
 - ③ 学生本人の故意または過失により生じた損害
 - ④ プログラムの趣旨・目的から逸脱した学生本人の行為により生じた損害
 - ⑤ 学生本人の個人的問題から生じた損害
 - ⑥ 通信障害によるトラブル等により生じた損害

5. 規律事項

- (1) プログラムの目的と趣旨を理解し、学習および研究に専念すること。
- (2) 立命館大学および派遣先大学の教職員の指示に従うこと。
- (3) プログラム参加中は、立命館大学が指定する報告を遅滞なく行うこと。
- (4) 派遣先大学の授業の録画や写真撮影などは、授業担当者の許可を得ること。

10. その他

本プログラムに関する動画ですので、応募に際してぜひご視聴ください。

内容	視聴 URL	QR コード
<p><u>オンライン留学説明会～プログラム紹介編 Part②UC デービス～</u> 2020年11月26日(木)に実施した個別説明会の動画です。本学担当教員によるレクチャーや現地大学からのメッセージもあります!</p>	<p>https://youtu.be/Qfi-u9I_Pmk</p>	
<p><u>カリフォルニア大学デービス校担当教職員からのメッセージ</u> 現地大学の教員・職員から立命館大学の皆さんへのメッセージです。</p>	<p>https://youtu.be/N-UM_Gbiuww</p>	
<p><u>立命館大学×カリフォルニア大学デービス校 担当教員対談</u> 本学担当教員(豊田先生)とUCデービス担当教員(藤田先生)の対談記事です。本プログラムを開発に込めた思いやアイデア、そして参加する学生さんたちに期待すること等についてお話しています。 12月7日(月)に「海外留学プログラム HP TOPICS」にて公開します。</p>	<p>http://www.ritsumeai.ac.jp/studyabroad/</p>	
注意事項		
<p>*動画は限定公開となります。 *限定動画となるため YouTube の検索等では表示されません。 *SNS、インターネット、掲示板の転載はご遠慮ください。</p>		